

申請先：一般財団法人全国地域情報化推進協会 事務局

「公開用DB方式の統合DB製品」PF準拠確認チェックリスト

APPLIC 登録番号： ★APPLICで記載

※赤字部分は、V2.6からV2.7の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

- APPLIC-0002-2012
- ・プラットフォーム通信標準仕様V2.3
- ・アーキテクチャ標準仕様V2.3
- ・自治体業務アプリケーションユニット標準仕様V2.4

(2) PF準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

(a) 申請日(西暦年月日):

(b) 申請区分(新規、修正、破棄):

(c) 申請者

団体名: ★識別キー項目1
 団体のURL: (識別キー項目3つで
 APPLIC会員番号: ユニークになるように
 申請者が指定する)

(d) 製品情報

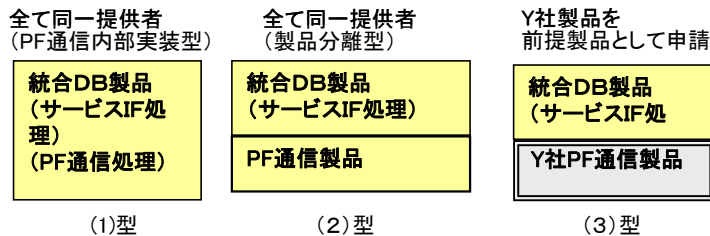
製品説明のURL: ★識別キー項目2
 代表製品名:
 複数製品で構成する場合追記:
 複数製品で構成する場合追記:
 複数製品で構成する場合追記:

製品識別情報(バージョン等): ★識別キー項目3

リリース日(予定)(西暦月日):

対応OS:

製品の形態((1)型から(3)型):



前提となるPF通信製品
 前提PF通信製品名: ※1
 前提PF通信製品名: ※1

※1 (2)型、(3)型の場合、既に、準拠登録申請してあるPF通信機能を実装する製品名を記載する。

(3) PF準拠確認チェック項目(準拠ルール)

※: 下記の機能が実装された製品でなく、ソリューションによる提供場合、「前提事項や制限事項」の欄にそのことを記載すること
 ◎: 対応、○: 制約のあるもの(制約がある場合は備考欄に記載する) ↓

| 番号 | 準拠ルール (番号(CS-RXXXX)は、サービス基盤標準書に記載のある関連準拠ルールの番号) | サイト内 | |
|-----|--|-----------|------------------------------------|
| | | 必須/ 選択 | 製品・ システム 確認 APPLIC 確認欄 |
| 1 | 「PF通信(PF通信機能)」製品 PF準拠確認チェックリストにおける準拠ルールを満たす | 必須 | ◎ ○ |
| 1-1 | HTTP通信(IPv4, HTTP1.1)を行えること (CS-R020001, CS-R020002) | 必須 | ◎ |
| 1-2 | SOAP通信(SOAP1.1, document/literal, WS-I `シグナチャ` ロファイル1.0)を行えること (CS-R020003, CS-R020004) | 必須 | ◎ |
| 1-3 | 標準仕様書で定義するXMLインスタンスの形式に対応できること (CS-R032001) | 必須 | ◎ |
| 1-4 | 標準仕様書で定義するサービスインタフェース定義に対応できること (CS-R032003) | 必須 | ◎ |
| 1-5 | PF通信標準仕様のメッセージ交換パターンの一つである「リクエスト・レスポンス型同期型レスポンス」のPF通信を行えること (CS-R060002, CS-R060005, CS-R060009) | 必須 | ◎ |

【付録2.2】

地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト:「サービス基盤」

| 2 | アーキテクチャ標準仕様「統合DB機能」における、公開用DB方式の機能要件を満たす | 必須 | | ○ |
|----------------|---|----|---|---|
| 2-1 | 利用I/Fとして、1つ以上の業務ユニットインタフェース標準を実装していること (AS-R045403) ※ 下記の業務ユニットのうちインタフェース標準を実装しているものについて○を記入 (■但し、4 選挙人名簿管理、19 健康管理、20 就学、21 戸籍、51 庶務事務は、他の業務 ユニットからデータ連携(SOAP呼び出し)により参照されるデータを所管しないため、対象外と する) | 必須 | ◎ | |
| | 1 住民基本台帳 | 選択 | ○ | |
| | 2 印鑑登録 | 選択 | | |
| | 欠 注 外国人登録 | | | |
| | 4 選挙人名簿管理(■) | | | |
| | 5 固定資産税 | 選択 | | |
| | 6 個人住民税 | 選択 | | |
| | 7 法人住民税 | 選択 | | |
| | 8 軽自動車税 | 選択 | | |
| | 9 収滞納管理 | 選択 | | |
| | 10 国民健康保険 | 選択 | | |
| | 11 国民年金 | 選択 | | |
| | 12 障害者福祉 | 選択 | | |
| | 13 後期高齢者医療 | 選択 | | |
| | 14 介護保険 | 選択 | ○ | |
| | 15 児童手当 | 選択 | | |
| | 16 生活保護 | 選択 | | |
| | 17 乳幼児医療 | 選択 | | |
| | 18 ひとり親医療 | 選択 | | |
| | 19 健康管理(■) | | | |
| | 20 就学(■) | | | |
| | 21 戸籍(■) | | | |
| | 22 子ども手当 | 選択 | | |
| | 30 住登外管理 | 選択 | ○ | |
| | 50 財務会計 | 選択 | | |
| | 51 庶務事務(■) | | | |
| | 52 人事給与 | 選択 | | |
| | 53 文書管理 | 選択 | | |
| 2-2 | 利用I/Fとして、SQL によるインタフェースを提供していること (AS-R045404) | 選択 | ◎ | |
| 2-3 | 提供側業務ユニットに対し、統合DB のDB 更新機能(PUSH 型データ提供機能)としてSOAP またはSQL のインタフェースを提供していること (AS-R045405) | 必須 | ◎ | |
| 2-4 | 統合DB と業務ユニットの間で交換されるデータの文字コードとしてPF 標準(UTF-8 または16) を使用できること (AS-R045407) | 選択 | ◎ | |
| 2-5 | 外字を扱えること (AS-R045408) | 必須 | ◎ | |
| 備考欄(前提事項や制限事項) | | | | |
| | | | | |